

## 精密な木材切断や木材への浅彫り加工が可能なレーザ加工機

### ●レーザ加工機とは

当センターのレーザ加工機は、仏壇部品の製造工程の効率化や新デザインの開発を目的として導入されました。現在のレーザ加工機は、JKAの補助金交付により、平成24年度に導入されました。

仏壇部品の加工企業をはじめ、屋久杉加工業や金属加工の企業等、様々な関連業界の試作開発等に利用されています。

### ●装置仕様について

メーカー:株式会社アマダ

型式:Quattro

主な仕様:

- ・出力 2,000W
- ・加工エリア 1,250mm×1,250mm
- ・最大加工速度 10m/min
- ・最大早送り速度 30m/min

### ●活用事例

薩摩焼用型板への展開

本来、木材や金属などの精密な切断の加工を目的とした機器ですが、焦点距離や加工条件を変化させることにより、木材の表面に幅や深さを制御した凹状の浅彫りをすることが可能になりました。

薩摩焼協同組合と共同で、組合内に薩摩焼型板研究会を組織し、柄が写し取れる薩摩焼用の型板として利用普及を行いました。

研究終了後も県内の窯元に広く利用されており、コンクールや陶芸展で入賞した商品も出ています。

また、窯元の主力製品の1つとして根付いています。(鹿工技ニュースNo.130, 139参照)

### ●利用にあたってのお願い

当所では、委託加工は行っておりません。レーザ加工に伴うデータ、加工プログラムの作成や加工機の操作などは、利用者が技術習得した上で、設備使用としてご利用頂いています。

利用される際は、事前の打ち合わせや技術指導申請による技術習得をお願いしています。

ご利用希望の方は気軽にお問い合わせください。

設備使用料: 木材加工:2,650円/1時間

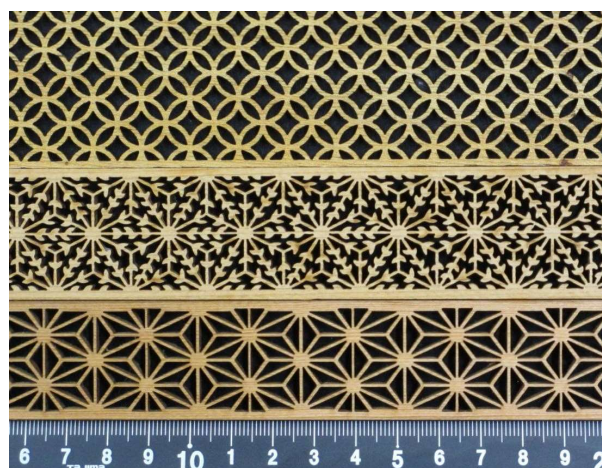
金属加工:4,600円/1時間

※金属加工の場合のガス代は実費負担です。

(企画支援部)



レーザ加工機(JKA補助)



レーザ加工による仏壇部品(木)



薩摩焼用型板と、それを利用した商品